



TBGニュース

一般社団法人

日本ターゲット・バードゴルフ協会

第2号

2015年7月10日

広報委員会

第1回定時総会開催 —新しい活動方針決まる—

平成26年6月に発足した(一社)日本TBG協会の第1回定時総会が、5月25日(月)、役員12名・正会員19都府県出席のもと、東京高輪の日立和彊館で開催されました。

旧日本TBG協会の債権債務処理は旧協会執行部の責任において進めることとし、新協会は「TBGの普及振興」を推進する体制を整備、新しい活動方針が平成27年度事業計画として審議決定されました。

議事概要

【議案書・資料及び議事録は正会員に配布】

1. 第1期(26年6月1日~27年3月31日)事業報告及び収支決算
2. 第2期(27年4月1日~28年3月31日)事業計画及び収支予算
一般社団法人化したことによる従来の決算・予算報告と異なる点を中心に資料が説明され、全員異議なく承認。(第2期事業計画の一部を本ニュース2頁に掲載)
3. 茨城県TBG連合【準会員】の正会員への転換申請
準会員である茨城県TBG連合(水戸市・日立市など7支部250名)が、「準会員」から「正会員」への転換基準を満たしているとして、転換申請を認めることで全員異議なく承認。
4. 役員(理事及び監事)の補充と理事長の交代
 - (1) 理事会・総会に先行して行われた役員推薦委員会から、次の候補者を推薦、全員異議なく承認。
 - ・理事の補充候補者: 平山 文男(茨城県TBG連合会長)
 - ・監事の補充候補者: 長谷川元章(東京都TBG協会監事)
 - (2) 理事会報告: 理事会にて鈴木理事長より「新協会も軌道に乗りつつあるので、この際理事長を退き山北理事に後事を託し自分は理事として協会に貢献したい」との発言があり、山北理事が就任を承諾したため、理事長の交代について全員異議なく承認。5月25日付で理事長が交代した。
5. 新協会の取り組み課題
 - (1) 財政基盤の強化: 山北理事より日本協会の必要運営資金規模及び不足金額の充足対策を説明。木村副会長よりこうした提案が実施に移せるよう理解頂きたい、また各地域に赴き良く意見を聞き集約して欲しいとの要請があった。
 - (2) 公認指導者制度の見直し: 今後更に検討を進める事となった。
 - (3) 広報活動の強化: 岡崎理事より「TBGニュース」第2号を7月に発行するが、発刊には正会員各協会の協力が必要なので、「発刊協力をお願い」を正会員代表者宛出した事を報告。
 - (4) 公認用具・ニューボールの立ち上げ: 試作品が提示され、課題を処理しつつ進める事となった。

このたび理事長を拝命した山北 徹です

今年は(一社)日本TBG協会も発足2年目を迎え、今後大きく羽ばたいて行くための節目とも云える重要な年であります。

会員の皆様には、日本協会に理解を頂く一方、私共も都府県協会及び会員の方々からの意見・要望をTBGニュース等を通じてしっかり受け止め、それを実現させる施策を着実に実現していきます。

情報の共有化を図り、相互の理解を深め、心の通った日本協会にすることが私の念願です。日本協会へのご理解とご支援を重ねてお願い致します。



平成 27 年 7 月～12 月事業・行事計画

事業・行事	日 程	場 所
理 事 会	随 時	東 京 及 び 福 山
運 営 委 員 会	毎 月 1 回	日 本 協 会 事 務 所
TBG ニュース発行	7 月・10 月・1 月	—————
第13回全日本選手権大会	平成27年11月10日～11日	東京都立川市 国営昭和記念公園
第 1 回 東 日 本 大 会	平成27年7月26日～27日	富山県砺波市 砺波総合運動公園
中 四 国 ブ ロ ッ ク 大 会	平成27年9月5日～6日	高 知 県

<全日本大会会場> 国営昭和記念公園の案内

昭和天皇陛下御在位五十年記念事業の一環として建設された国営公園、「緑の回復と人間性の向上」をテーマとして建設されました。公園全体は豊かな緑と深い森林を基調に、谷、溪流、水も有効に活用し、豊かな季節感をつくりだしています。園内を歩くだけで、四季折々、様々な自然を十分に楽しむことができます。草木園、日本庭園、お花畑、噴水、銀杏並木など。さらに老若男女がのびのびと自由に運動できる施設もいろいろあります。敷地面積は東京ドームの 40 個分に相当するそうです。



(みんなの原っぱ、左奥が全日本選手権大会会場です)

▲日本庭園と盆栽苑

公園では武蔵野の豊かな自然の森や川の景観を蘇生させるための手入れをする一方、磨き抜かれた伝統の技で日本庭園がつくられています。和風建築の休憩場、池、桜をはじめ季節を彩る植木、庭石などの景観が見事です。庭園内にある**盆栽苑**には是非立寄りましょう。大自

然を一つの鉢に、年月をかけて凝縮する伝統文化、「生きた芸術」と呼ばれます。盆栽を見ていると心が洗われます。



(日本庭園)

▲昭和天皇記念館

昭和天皇をしのび、昭和の時代を振り返ることができます。昭和天皇の暮らしぶりや昭和時代のニュースなどを写真・映像・展示物で見ることができます。しばし、昭和時代にタイムスリップできます。昭和記念公園・立川口にあり、入園料とは別に入館料が必要です（シルバー410円）。



【日本レクリエーション協会(日レク)とTBG協会の話し合い】

7月2日(木)、当協会理事長の交代挨拶と全日本大会への後援依頼のため(日レク)を訪問、TBGの普及振興活動について話し合いました。

(日レク)から小西理事長・丸山専務理事・浅野常務理事、TBGから日本協会山北理事長・岡崎理事、東京都協会伊藤理事長・田中専務理事が出席し、終始和やかな会合の中で、新発足の(一社)日本TBG協会はしっかり活動するよう励ましを頂きました。

都道府県協会紹介

長崎県 T B G 協会

会長：増崎 勉克

設立：県 TBG 協会・元会長（友永 進）等により平成 9 年 6 月、佐世保クラブ・長与協会・長崎クラブ・大村クラブで立ち上げる。現時点で県協会加盟は団体 6（クラブ④協会②）会員数 165 名、未加盟団体・愛好者を含めると 250 名近くになります。

主眼：生涯スポーツの理想である「より早く始め、より長く続ける」を目指し、県民の社会的課題への解決に寄与する活動（高齢者の健康の維持・増進を進めるための、軽スポーツの普及・紹介・援助）に留意している。その一環としてすこやか長寿財団の要請を受け、高齢者を対象とした拠点振興スポーツ事業の普及活動・指導（技術面）での協力、また市・町クラブにおいては TBG 教室・講座等を行い意識熱を高めているところです。

その他の活動概要

九州・沖縄ブロック大会、県レクリエーション祭の大会、公認指導者取得講習会、各クラブ・協会主管による県下交流（5 地区）大会、定例会、昨年は長崎がんばらんば国体（デモンストラレーション競技）もありました。

平成 28 年は、『第 29 回全国健康福祉祭な

がさき大会』がおこなわれます。

平成 27 年～28 年と忙しくなりそうです。

《最近の大会》

- ・行事名：第12回長崎県ねりんピック大会
- ・期 日：平成 27 年 5 月 9 日（土）
- ・場所：長崎市総合運動公園かきどまり競技場
- ・参加者：124 名

区分	順位	氏 名	所属	スコア
グラン ドシニ ア	1 位	堀江 貞夫	佐世保	66
	2 位	増田 哲也	長 崎	70
	3 位	山岡 英司	長 崎	72
シニア	1 位	渡辺 清次	佐世保	73
	2 位	東 照久	長 崎	76
	3 位	福田 勝	長 与	77
全女子	1 位	森 キリ子	佐世保	80
	2 位	松本 珠恵	長 与	80
	3 位	大山 幸子	佐世保	83



（記 事務局長 平田憲治）

滋賀県 T B G 協会

楽しさの増す協会づくりをめざして

本協会は、滋賀県の東玄関口甲賀市に位置し、三重県との県境にあり古きは東海道五十三次の土山宿、水口宿の宿場町として栄えたところです。今は、近江茶、たぬきで有名な信楽焼、忍者の里として多くの人々に知られている町です。

県協会は、平成 10 年 4 月に設立し、専用施設を行政に要請しましたがなかなか実現しませんでした。杣川河川敷に作られた公園を期に運動公園として TBG コース場を手作りすることを申し出て許可をもらいました。以後協会会長を始め三役の自弁、寄付等の自力でもって、2 コース 18 ホールのコース場を完成させました。また、コースの運営も自主運営として行政から委託を受け管理運営することになりました。コース内の芝刈り、堰堤芝刈り等は会員全員が関わり自主的に参加できる者が業務に参画しており、行政からも高い評価を受けております。本協会は会員との絆をより一層大切にしたいと思っております。

本協会は、全国スポレク祭、全日本レクリエーション大会という 2 つの全国級大会の開催を、

今日までのわずかな期間で経験できたことは、協会並びに会員の各種大会への運営に大きな自信となりました。

県事業としては、毎年 5 月県スポーツの祭典、8 月市民球技大会、9 月県選手権大会を開催。これ等の大会には県外からも多くの選手の来場を頂き、交流を深める場となり盛會に開催出来ますことを大変喜んでおります。

最後に、このたびの（一社）日本 TBG 協会の法人化は、組織の充実さらに社会的信用性が高められることになり大変喜ばしいことであり、益々発展すると確信します。



（記 理事長 奥島與志次）

TOPICS

- 日本協会と県協会との情報の共有にとってもいいことではないか。 (鹿児島県・西園武志)
- 日本TBG協会から全日本TBG協会が離脱した原因と経過についても掲載してもらいたい。
日本TBG協会の財政の現状と会費徴収(案)の必要性と考え方を広報してほしい。
(青森県・三浦英七)
- 法人格を得て公認組織となった(一社)日本TBG協会の使命として体制確立した今、一日も早い全国組織の実現に邁進される事を願っています。
(東京都・菅 敏昭)
- 日本協会が社団法人となった事は私達中高年の愛好者にとって素晴らしい事ですね、期待しています。
(東京都・鎌田優子)
- 「ニュース」を多くの人に読んで貰うためには、他県の協会にも広報の担当者を置き、情報の共有が出来る仕組みを作ってください。
(東京都・小倉征郎)
- 競技大会の成績も必要かと思いますが、出場しているのはほんの一握りの方々です。各協会の運営、特色など、会員がTBGを楽しむための記事も希望します。
(東京都・藤井弘美)
- (一社)日本TBG協会になり、社会的信用度が高まることはわかりますが、協会がこれまでとどう違うのか、そのメリットが私には伝わってきません。会員があつての協会であり、方針などがわかりやすく示されていれば、創刊号としてよかったのではないかと思います。
(東京都・西村淳一)

【一口メモ；質問にお答えします】

質問:日本TBG協会のTBG普及振興のための基本的な考え方とはどんなことですか？

答え:当協会は文科省・日本レクリエーション協会公認のTBGを統括する唯一の団体です。2020年東京五輪・パラリンピックでは各種スポーツ団体が協力して、国民全体で楽しむ環境を作る予定です。当協会もその活動の一環を担うことが期待されています。

愛好者がTBGを楽しめるよう、各種行政機関・メディアとの連携・交流も図りながら普及振興を進めていきたいと考えています。

質問:私は公認団体の日本協会ではTBGを続けたいのですが、私の県のTBG協会が日本協会を脱退しました。どうしたら良いですか。

答え:この場合、二通りの方法があります。

- ①直接個人で申請して個人会員になること、
- ②複数の方で新しい組織を作りその組織を準会員として申請すること、です。

今般茨城TBG連合が準会員から目出度く正会員になりました。(1頁総会議事3.参照)
遠慮なく下記にご連絡・ご相談ください。

【編集後記】

◎「TBGニュース」創刊号は公認指導者宛直接送りましたが、今号から市区町村協会宛、会員全員に届けて頂けますよう送ります。

◎日本協会正会員(都道府県協会)に所属する市区町村協会名簿を整備しつつ進めますので、名簿の整備にご協力下さい。

◎日本協会と市区町村協会の距離を短くすることを目指していますが、市区町村協会の皆様のご意見や感想を期待しています。

◎今年度は10月・1月に発行予定ですが、各地域の皆様からの原稿もお待ちしています。TBGに関することなら何でも歓迎です。

◎創刊号に対するご意見の一部を本ページの上部に掲載しましたが、第3号では女性のご意見を特にお願ひしたいと思っています。

◎第2号の編集・印刷にも、東京都TBG協会の鈴木富保・高橋正章・秋山光博・山田繁男の各氏にお手伝い頂きました。

【広報委員会】 委員長 岡崎 一夫
委員 山北 徹
大和田明徳

【一般社団法人日本TBG協会】

【日本協会ニュースに関する連絡先及び会員として入会する場合の連絡先等としてご利用下さい】

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町3-11-11-101

TEL:0422-30-5290 FAX:0422-30-5291

<http://ykokoro.kir.jp/japantbg/japantbg/japantbg.htm>

e-mail:qqrh7pp9k@solid.ocn.ne.jp